



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 ピーエス三菱 上場取引所 東
 コード番号 1871 URL http://www.psmic.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 敏道
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長 (氏名) 田中 良夫 TEL 03-6385-9111
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 (アナリスト向け)
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	47,758	△1.4	2,289	34.2	2,249	36.9	1,470	28.0
2019年3月期第2四半期	48,450	△10.3	1,705	△29.9	1,643	△31.7	1,149	△41.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,624百万円 (33.0%) 2019年3月期第2四半期 1,222百万円 (△43.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	31.47	—
2019年3月期第2四半期	24.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	76,195	35,277	46.3	759.63
2019年3月期	90,196	35,441	39.3	757.02

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 35,277百万円 2019年3月期 35,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	△0.3	3,600	△58.8	3,500	△60.2	2,200	△72.2	47.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2 Q	47,486,029株	2019年3月期	47,486,029株
② 期末自己株式数	2020年3月期2 Q	1,046,025株	2019年3月期	669,776株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2 Q	46,738,723株	2019年3月期2 Q	46,801,531株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2019年11月25日（月）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する四半期決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
受注・売上・利益の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、輸出関連で一部弱さが見られましたが、各種政策の効果もあり、堅調な内需に支えられ企業収益は底堅く、雇用や所得環境の改善が持続し景気は緩やかな回復基調で推移しております。一方、米中貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱問題、消費増税による国内景気の低迷懸念など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する建設産業においては、防災・減災対策や老朽化したインフラ整備等の建設投資は底堅い状況ですが、受注に関しては競争の厳しさが増す傾向にあります。

このような経済状況のもと、当社は中期経営計画2019の基本方針・戦略に基づき、持続的な企業成長を目指してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高424億71百万円（前年同期比20.4%減）、売上高477億58百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

利益につきましては、売上高総利益率の改善と販売費及び一般管理費の削減により、営業利益22億89百万円（前年同期比34.2%増）、経常利益22億49百万円（前年同期比36.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益14億70百万円（前年同期比28.0%増）となりました。

当社を取り巻く事業環境は、リニア新幹線の整備や大阪万博等の明るい話題もありますが、東京オリンピック・パラリンピックの開催は来年に迫っており、建設需要はピークアウトし、投資における新設から維持補修への質的变化は2020年以降に大きな転換期を迎えます。また、建設産業として、将来の担い手確保や育成、やりがいを感じさせる魅力的な産業の確立が求められ、働き方改革と生産性の向上は喫緊の課題となっております。

斯かる事業環境を鑑み、当社グループは、新たに10年後の目指す姿を見直し、それを具現化すべく中期経営計画2019を5月に策定～実行に移行しております。今後においては、経営計画にある各種施策の取組みを加速させ、さらなる収益基盤の強化と変革による成長分野の拡大に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は558億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ139億9百万円減少いたしました。これは主に未成工事支出金が5億50百万円増加いたしました。現金預金が51億49百万円、受取手形・完成工事未収入金等が102億40百万円減少したことによるものであります。固定資産は203億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円減少いたしました。これは主に機械、運搬具及び工具器具備品が1億31百万円増加いたしました。繰延税金資産が3億61百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は761億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ140億円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は301億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ140億34百万円減少いたしました。これは短期借入金が58億67百万円、預り金が26億88百万円、流動負債その他が26億59百万円、支払手形・工事未払金等が18億18百万円減少したことによるものであります。固定負債は108億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億97百万円増加しました。これは主に退職給付に係る負債が85百万円、その他固定負債が66百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は409億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ138億37百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は352億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億63百万円減少いたしました。これは自己株式が2億71百万円増加、利益剰余金が45百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は46.3%（前連結会計年度末は39.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年3月期決算発表時（2019年5月13日）で公表いたしました連結業績予想から修正を行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,802	9,652
受取手形・完成工事未収入金等	45,868	35,627
電子記録債権	1,691	1,810
未成工事支出金	3,112	3,663
その他のたな卸資産	2,298	2,777
未収入金	1,939	1,865
その他	247	626
貸倒引当金	△163	△137
流動資産合計	69,796	55,886
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	8,844	8,952
機械、運搬具及び工具器具備品	11,413	11,545
土地	8,687	8,681
リース資産	357	365
建設仮勘定	25	48
減価償却累計額	△15,934	△16,034
有形固定資産合計	13,394	13,557
無形固定資産		
	176	166
投資その他の資産		
投資有価証券	2,329	2,438
破産更生債権等	1,342	1,384
繰延税金資産	1,848	1,487
退職給付に係る資産	1,658	1,665
その他	992	993
貸倒引当金	△1,342	△1,384
投資その他の資産合計	6,828	6,584
固定資産合計	20,400	20,308
資産合計	90,196	76,195

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	17,726	15,908
電子記録債務	5,823	5,448
短期借入金	6,674	807
未払法人税等	2,065	587
未成工事受入金	3,603	4,360
賞与引当金	270	293
完成工事補償引当金	394	455
工事損失引当金	335	347
預り金	3,431	742
その他	3,816	1,157
流動負債合計	44,143	30,108
固定負債		
長期借入金	3,590	3,590
繰延税金負債	15	29
再評価に係る繰延税金負債	1,261	1,261
役員退職慰労引当金	108	113
株式報酬引当金	189	201
退職給付に係る負債	4,695	4,780
資産除去債務	251	265
その他	499	566
固定負債合計	10,611	10,809
負債合計	54,755	40,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,218	4,218
資本剰余金	8,110	8,110
利益剰余金	21,318	21,272
自己株式	△245	△517
株主資本合計	33,402	33,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	712	797
土地再評価差額金	1,931	1,931
為替換算調整勘定	△340	△342
退職給付に係る調整累計額	△265	△193
その他の包括利益累計額合計	2,038	2,192
非支配株主持分	0	0
純資産合計	35,441	35,277
負債純資産合計	90,196	76,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	48,450	47,758
売上原価	42,204	41,170
売上総利益	6,246	6,587
販売費及び一般管理費	4,540	4,298
営業利益	1,705	2,289
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	22	27
持分法による投資利益	0	—
スクラップ売却益	9	9
貸倒引当金戻入額	0	—
為替差益	1	—
その他	24	21
営業外収益合計	61	59
営業外費用		
支払利息	48	38
減価償却費	38	—
為替差損	—	6
持分法による投資損失	—	18
支払保証料	20	23
支払手数料	11	10
その他	5	1
営業外費用合計	124	99
経常利益	1,643	2,249
特別利益		
固定資産売却益	24	2
特別利益合計	24	2
特別損失		
固定資産除売却損	0	14
投資有価証券評価損	0	3
ゴルフ会員権評価損	3	—
特別損失合計	5	18
税金等調整前四半期純利益	1,662	2,233
法人税、住民税及び事業税	518	460
法人税等調整額	△4	302
法人税等合計	513	762
四半期純利益	1,149	1,470
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,149	1,470

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,149	1,470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	84
為替換算調整勘定	△29	△0
退職給付に係る調整額	111	72
持分法適用会社に対する持分相当額	△32	△2
その他の包括利益合計	72	154
四半期包括利益	1,222	1,624
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,222	1,624
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,662	2,233
減価償却費	353	321
のれん償却額	9	9
持分法による投資損益(△は益)	△0	18
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	39	79
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	121	105
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△757	11
受取利息及び受取配当金	△25	△28
支払利息	48	38
支払手数料	11	10
為替差損益(△は益)	△0	—
固定資産除売却損益(△は益)	△24	11
売上債権の増減額(△は増加)	3,721	10,121
たな卸資産の増減額(△は増加)	△361	△1,029
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,699	△2,193
未成工事受入金の増減額(△は減少)	123	756
未払金の増減額(△は減少)	△246	△1,243
預り金の増減額(△は減少)	△134	△2,688
その他	△739	△751
小計	103	5,784
利息及び配当金の受取額	25	28
利息の支払額	△48	△40
法人税等の支払額	△933	△1,872
営業活動によるキャッシュ・フロー	△853	3,900
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△475	△1,337
有形固定資産の売却による収入	20	6
投資有価証券の売却による収入	0	—
貸付けによる支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	0	0
その他	△80	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△534	△1,342
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,069	△5,867
長期借入金の返済による支出	△120	—
リース債務の返済による支出	△39	△21
自己株式の取得による支出	△0	△295
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△853	△1,516
その他	△8	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,091	△7,707
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,482	△5,149
現金及び現金同等物の期首残高	12,440	14,802
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,958	9,652

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	製造事業	その他 兼業事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	31,084	16,523	523	318	48,450	—	48,450
セグメント間の内部 売上高又は振替高	527	—	2,448	1,402	4,378	△4,378	—
計	31,612	16,523	2,971	1,721	52,829	△4,378	48,450
セグメント利益 (売上総利益)	4,792	1,208	26	150	6,177	68	6,246

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,177
調整額(セグメント間取引消去)	68
販売費及び一般管理費	△4,540
四半期連結損益計算書の営業利益	1,705

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	製造事業	その他 兼業事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	27,886	18,565	909	397	47,758	—	47,758
セグメント間の内部 売上高又は振替高	666	143	1,847	1,715	4,372	△4,372	—
計	28,552	18,709	2,756	2,112	52,130	△4,372	47,758
セグメント利益 (売上総利益)	4,497	1,858	42	171	6,569	18	6,587

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,569
調整額(セグメント間取引消去)	18
販売費及び一般管理費	△4,298
四半期連結損益計算書の営業利益	2,289

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 補足情報

受注・売上・利益の状況

区分		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		比較増減(△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
受 注 高	土木事業	35,254	66.0	28,984	68.3	△6,269	△17.8
	建築事業	17,270	32.4	12,167	28.6	△5,103	△29.5
	製造事業	523	1.0	909	2.1	385	73.8
	その他兼業事業	318	0.6	410	1.0	91	28.9
	合計	53,366	100.0	42,471	100.0	△10,894	△20.4
売 上 高	土木事業	31,084	64.1	27,886	58.4	△3,198	△10.3
	建築事業	16,523	34.1	18,565	38.9	2,042	12.4
	製造事業	523	1.1	909	1.9	385	73.8
	その他兼業事業	318	0.7	397	0.8	78	24.6
	合計	48,450	100.0	47,758	100.0	△692	△1.4
利 益	土木事業	4,996	80.0	4,612	70.1	△383	△7.7
	建築事業	1,114	17.9	1,740	26.4	626	56.3
	製造事業	8	0.1	79	1.2	70	—
	その他兼業事業	126	2.0	154	2.3	27	22.0
	合計	6,246	100.0	6,587	100.0	341	5.5